

アイマスクは

愛マスク。

目が見えないことを体験すること。
手引きを体験すること。
相手のことを考えること。
アイマスクって愛マスクなんだ。

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

にじ

Rainbow

第 88 号
2018 11月号

〔写真〕
千々石中学校
福祉講話・福祉体験学習

アイマスク
相手の気持ちを考える
何を求めているか考える
その為のすてきなツール
愛をつなぐアイマスク
・愛マスク
はい、ポーズ！



みんなの心に愛がある！

教えて！先輩！



元気で障がいがない自分たちが障がいのある人をカバールし合うことが大切です。

先生②

障がいを持つ方も健常者と同様の生活ができるように支援し、人々が「助け合い」・「支え合い」の街づくりができること』自分ができることはなんだろうと考えて、人の役に立ち、この街をこんな街にしたいと考えていくこと。

補助金や社協への寄附金、社協会費、赤い羽根共同募金の助成金が役立てられている。皆にとつての「しあわせ」。福祉は「ふつうに、くらすことを、しあわせだと思える」社会を目指すということ。

先生③

なんらかの不便さを持っている人の生活の手助けをして、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるようにする。

また、障がいを持つ人を差別するのではなく、区別してその人に合った接し方を探すこと。

先生①

「福祉」とは…という内容で雲仙市内の中学生にお話しをさせて頂きましたが、その内容を踏まえて中学生が「福祉とは？」と聞かれた際にどのように答えるかまとめてくれましたので、抜粋して紹介したいと思います。

福祉とは、高齢者や手や足が不自由な人、精神に障がいがある人や幸せに過ごせない子どもでも十分楽しく快適に生活できる活動だと思っています。そのために、とても

小学生と一緒に車椅子体験を行いました。その中で、児童は車椅子で生活している方への支援が自分のできるか考えました。

- ・支援が必要な方には手伝う
- ・助けたい
- ・難しそう
- ・命を預かっている

様々なことを考えましたが、介助を体験して、自分たちが感じたことを五・七・五で表現してくれました。抜粋して紹介します。

見ること。聞くこと。感じること。

助けることができる

助けることができない

車いす

段さ下りるの こわかった

車いす

乗ってコロコロ 楽しいな

車いす

段差のきょうふ こわすぎる

車いす

乗ってる人の 夢広げる

車いす

乗ってみたら こわかった

車いす

乗れば楽しい 便利だな

大丈夫

とてもこわいよ 車いす

車いす

困っていたら 助けるよ

車いす

操作の仕方 難しい

体験を通じて、いろんなことを感じて、自分にできることを考える機会になったのではないかと思います。

本会としても、各学校に協力し、福祉教育を推進していきます。

車いす

体験したよ こわかった

車いす

わかったことを いかしたい

車いす

操作してみて むずかしい

車いす

ばあちゃんのも 手伝うぞ

失敗が 経験に なること。



雲仙市社会福祉協議会では、学校等からの依頼により福祉体験学習や福祉講演等に協力をさせて頂いています。小学校で行った視覚に障がいのある方々との交流会の時のことです。失敗談ですが、皆さんに、特に子どもたちに読んで頂きたいと思います。

体育館でのアイマスク体験・手引き（ガイド）体験及び交流会を実施するにあたり、早めに到着し控え室に入ることになりました。その時、靴をスリッパに履き替え、また体育館に行く際に運動靴に履き替えることもあり、学校側の許可を得て、当事者の皆さんの運動

靴の裏をきれいに拭きあげて校舎内に入って頂くことにしました。下駄箱の前でみんなで運動靴の裏を雑巾できれいにしました。控え室で校長先生とお話しをして、事前打ち合せの後、全員で体育館へ向かいました。

その時、点字の講師としていつも参加頂いている先生の言葉が胸に刺さったのです。

「靴をスリッパに履き替えることや服を着替えることは、生活する中で当たり前のことよ。当事者にとって当たり前やできることをさせないというのは、あなたの心の中に偏見があるんじゃないのかな？」

そうです。靴をスリッパに履き替えることなんて当たり前のことなんですよね。生活の中で普通にやっていることなんですよね。その時、履き替えて頂くのが煩わしいだろうと思つての判断も実は当事者のできることを奪っていたの

かもしれません。講師の先生の言葉に、頭の中で大きな鐘が鳴り響きました。

それから、当事者の皆さんとの向き合い方が変わったのかもしれませんが、どこから手を差し出すべきか、考えるようになりました。

小学校や中学校で子どもたちに「福祉」について、ノーマライゼーションについて、バリアフリーについてお話をさせて頂いているのです。大きな三つのバリアがあるということ、話の柱になるのかもしれません。

- ①物のバリア
- ②制度・情報のバリア
- ③心のバリア

（広報誌「にじ」（第87号）「6頁を参照ください）

よかれと思つての行動も、実は逆に偏見や差別につながつてしまひ、様々な障がいを抱えられた方の可能性を奪つてしまうこともあるのです。そこに気づくために

も様々な体験をして欲しいと思います。

①物のバリア、②制度・情報のバリアを取り除こうと考えることや行動することの裏には、やはり③心のバリアとどう向き合うことができるかというのが大切なんだと思います。その心のバリアと対面することができ、機会がいつ訪れるのか、また、その時自分がどのように対応するのか、ひとり一人異なるかもしれません。

今一度問いかけてみます。「あなたの心の中に偏見があるんじゃないのかな？」



助け合い・支え合いの地域づくりを目指して！

生活支援体制整備事業

雲仙市の現状

知っていますか？

雲仙市の人口は約4万4千人。

65歳以上の高齢者の数は約1万4千人となり、高齢化率にすれば33%と実に3人に1人が高齢者となっています。

国見町	人口約1万人	高齢化率32%
瑞穂町	人口約5千人	高齢化率33%
吾妻町	人口約6千人	高齢化率33%
愛野町	人口約6千人	高齢化率21%
千々石町	人口約5千人	高齢化率33%
小浜町	人口約8千人	高齢化率39%
南串山町	人口約4千人	高齢化率35%

※平成30年3月末時点



国見約1万人
瑞穂約5千人
吾妻約6千人
愛野約6千人
千々石約5千人
小浜約8千人
南串山約4千人

☆地域にある様々な課題（ニーズ）

- 買い物に行くのが困難
 - 話し相手が欲しい
 - ゴミ出し、分別が難しい
 - 学童以外で子供を預けられるような場所が欲しい
 - 近隣にどのような方が住んでいるのか分からない
- ※各町で行っている学習会
アンケートより一部抜粋

雲仙市の介護保険料

第1号（65歳以上）保険料基準額の推移

第6期（H27～29） 5,791円

第7期（H30～32） **6,500円**

12.2%
増加

このままでは
さらに増え続けるとの予想が…。



雲仙市の現状を踏まえ、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにはどうすればいいのか地域の皆さんと一緒に考えて、解決するための方法を一緒に創っていくのが生活支援体制整備事業です。これまで各町で行ってきた学習会では、この現状を踏まえ雲仙市にある様々な地域の課題を掘り出し、地域の力で解決するにはどんな仕組みがあればいいか話し合いをしてきました。

今後も、助け合いの輪を広げる地域を良くするための話し合いを、進めていく予定です。

平成30年度雲仙市戦没者追悼式を開催します。

*

*

先の大戦から73年を迎え、祖国の平和と発展のために尊い犠牲となられた、三千二百余の雲仙市出身戦没者のご遺徳を偲び、平和の礎となられた御尊霊に追悼の誠を捧げ、平成30年度雲仙市戦没者追悼式を開催します。

日時 平成30年11月23日（金）
午前10時開会
場所 雲仙市吾妻町ふるさと会館
主催 雲仙市戦没者慰霊奉賛会



にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう

日常生活自立支援事業

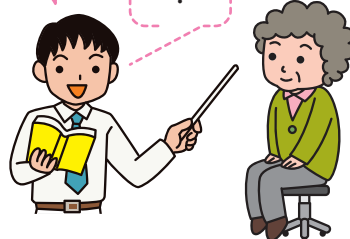
という制度があります。

こんな人が利用できますよ。
日常生活に不安のある認知症を抱えた高齢者、知的障害を抱えた方、精神障がいを抱えた方、等で、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の出し入れや書類の管理などをするのに不安な方。

ご安心ください！

通帳や印鑑をなくしそうで心配です…。

公共料金の支払いやお金の出し入れをして欲しい…。



サービスの流れ

相談の受付

雲仙市社会福祉協議会で相談を受け付けます。



訪問調査

専門員が自宅をお伺いして、調査を行います。



契約書・支援計画作成

契約を結びます。専門員が希望をお伺いしながら、一緒に支援計画を作成します。



サービスの開始

生活支援員が支援計画に沿って、サービスを提供します。

無料

有料

お手伝いできること！

福祉サービスを利用するためのお手伝い。

- 福祉サービスを利用するために必要な相談や情報の提供、利用料の支払等
- 福祉サービスに関する苦情解決制度を利用するお手伝い

その他のお手伝い。

- 日常的なお金の出し入れ等
- 日常生活に必要な事務手続
- 社会福祉協議会での書類等のお預り

雲仙市社会福祉協議会の専門員が支援計画を作成し、生活支援員がみなさまのところにお伺いしてサービスを提供します。まずはご相談ください！

0957-36-3766

（雲仙市社会福祉協議会 本部事務所）

吾妻
老人憩の家
派

指定管理施設 お風呂のご案内 あなたならどっち!?

小浜
老人福祉
センター
派



ゆったりのんびり
入浴剤で温泉気分!



ザブン!と本物
温泉三昧!



〔利用資格〕

雲仙市に住所を有する 60 歳以上の者

〔入浴料〕 100 円

〔開館時間〕 9:00 ~ 16:00

〔休館日〕

水曜日

国民の祝日に関する法律に規定する休日

12 月 29 日 ~ 翌年の 1 月 3 日

〔利用資格〕

雲仙市に住所を有する 60 歳以上の者、
障害手帳を有する者

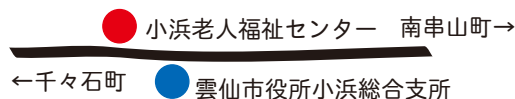
〔入館（入浴）料〕 100 円

〔開館時間〕 9:00 ~ 19:00

〔休館日〕

日曜日

12 月 29 日 ~ 翌年の 1 月 3 日



手引き講習会を開催します!

目の不自由な方に対しての日常生活における基本的な支援を学んでみませんか!

日時: 平成 30 年 11 月 28 日 (水)

午前 11 時より

場所: 愛野農業者トレーニングセンター

内容: 第 1 部 手引講習会

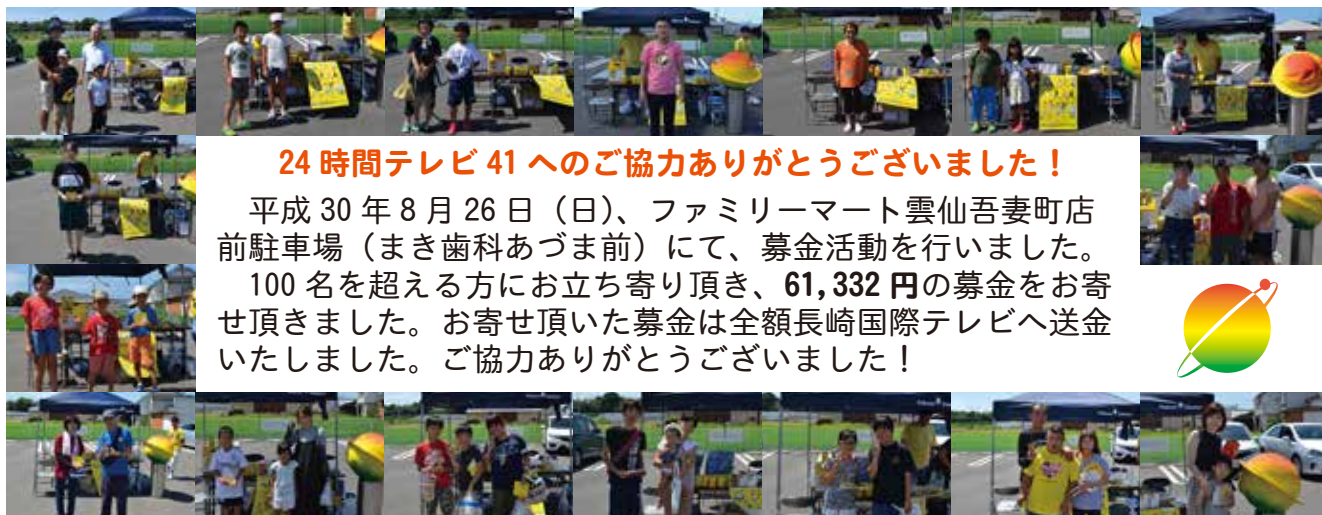
第 2 部 アイマスクでの食事体験
及び介助

参加費は無料ですが、昼食のお弁当の注文を希望される方は申込時にお伝え下さい。
参加申込は、本会本部事務局まで!

ボランティアセンターに登録しませんか!

ボランティアセンターに登録頂くことにより、希望される活動のニーズがあった際には、登録された方にマッチング（ご紹介）をさせて頂いています。
登録は無料です!

登録は、本会本部事務局まで!



24 時間テレビ 41 へのご協力ありがとうございました!

平成 30 年 8 月 26 日 (日)、ファミリーマート雲仙吾妻町店前駐車場（まき歯科あづま前）にて、募金活動を行いました。
100 名を超える方にお立ち寄り頂き、**61,332 円**の募金をお寄せ頂きました。お寄せ頂いた募金は全額長崎国際テレビへ送金いたしました。ご協力ありがとうございました!



弁

皆さんのお悩みごとを弁護士の先生がお聞きします

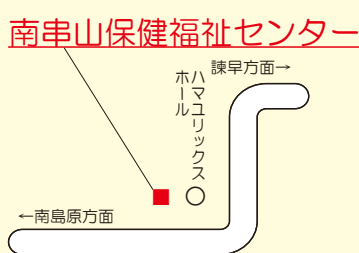
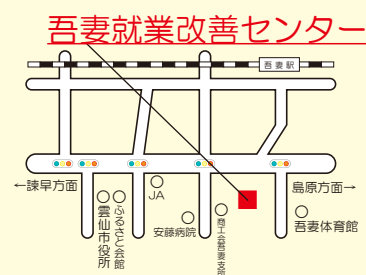
護士相談

13:30 ~ 17:00 (1 枠 30 分)

相続・離婚・金銭トラブル等
生活上の法律問題について、
弁護士が無料で相談に応じます。
ご予約が必要です。事前に
本部事務所 (36-3766) までご連絡ください。

開催日	開催場所	担当弁護士
12月12日(水)	吾妻就業改善センター	曾場尾雅宏 先生
2月14日(木)	南串山保健福祉センター	宮木 光 先生
3月20日(水)	愛野保健福祉センター	曾場尾雅宏 先生

相談は、
お気軽に。



助け合い・支え合いのまちづくりをめざして

社会資源の見える化 生活支援体制整備事業

生活支援体制整備事業では地域での活動や取り組みを「社会資源の見える化」として紹介したいと思います。皆さんが住んでいる町にはどんな助け合いや支え合いがあるのでしょうか。

今回は地区の情報誌 千々石町の上塩浜地区かわら版「みんなのひろば上塩浜」のご紹介です。
《みんなのひろば上塩浜》

千々石町の上塩浜地区では、地域の昔馴染みが集まり地域の様々な情報を集めたかわら版を毎月発行しています。地域的话题を提供することで、地域での会話も増えているそうです。上塩浜地区の全世帯に手渡しでお配りしているので、見守り活動にもつながっています。
かわら版を始め、こいのぼりや七夕など他にも様々な活動をしてきた皆さん。
「10年続いたのは自分達が楽しんで、やりたいことをやってきたから。」



公民館に集まり笑顔で次の活動を考える皆さん。

編集発行



社会福祉法人

雲仙市社会福祉協議会

〒854-0302

長崎県雲仙市愛野町乙 1736 番地 3

TEL 0957-36-3766 FAX 0957-36-3768

<http://unzenshakyō.net/>

国見事務所 TEL 0957-78-0596
瑞穂事務所 TEL 0957-77-3670
吾妻事務所 TEL 0957-38-3511
愛野事務所 TEL 0957-36-0071
千々石事務所 TEL 0957-37-2755
小浜事務所 TEL 0957-75-0621
南串山事務所 TEL 0957-88-2143



雲仙市社会福祉協議会



この広報誌は、皆様からの寄附金・共同募金の助成金により作成しています。